

評 価 調 書 (取りまとめ)

評価テーマ	福岡県農業を担う人材づくり
重点目標 自営就農、県内農業法人への就農	

<p>実施計画</p> <p>養成科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 雇用就農希望者の推薦入試対象化 ・ GAP 講義の実施 ・ ほ場耕起の演習 ・ 校外研修先を農大 OB にする ・ 農産物直売実習の拡大 ・ 就職希望者への指導拡充 ・ 農福連携拡充 ・ JA 等との連携 <p>研修科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就農相談会 ・ 就農につながる研修の充実 		<p>実施実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 雇用就農希望の推薦者 16 名 ・ 生産工程管理講義 1 単位 ・ 農機整備講習で演習 2 時間 ・ 農大 OB 研修 11/15 回 ・ JA 筑紫直売所販売 56 回 ・ 将来設計ゼミの開催 1 単位 ・ 障がい者の農業体験 8 回 ・ JA 筑紫、筑前あさくらと協定締結 <ul style="list-style-type: none"> ・ 就農相談会 2 回 ・ 先進農家研修 18 人
<p>指標</p> <p>目標</p> <p style="text-align: center;">卒業生・修了生の就農者割合 70%</p>	<p>指標</p> <p>今年度実績</p> <p style="text-align: center;">就農者割合 63%(達成度 90%) 養成科 48% 研修科 100%</p>	

評価	A 成果が出ており、評価項目・目標への対応を行っている。	B 一定の成果が出ており、課題への対応を行っている。	C 現段階では成果が見えにくいのが、課題への対応を行っている。	D 成果が見えず、課題への対応まで至っていない。
A 4人				
B 1人				
C 0人				

<p>評価委員からの助言、提案事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非農家の生徒は目的意識は高いと思います。農業の担い手は個に応じた指導の段階に入っていると思います。ひとり一人の要望に沿ってご指導願います。 ・ 農業の変化に伴い、外部へのアプローチ、内部へのスキルアップ等成果が見えていません。今後も人材育成のための努力をお願いします。 ・ 今後も目標達成のため、対応をお願いします。 ・ 農大は本県農業の育成に大きく貢献しており、今年度の実績も評価できる水準。指標と実績の結びつきがわかりにくい項目があるので見直しも検討してほしい
